

# 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。  
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。

謹白

## 記

■ 変更日 2023年12月20日（水）ご依頼分より

## ■ 対象項目

項目コード	検査項目
OE185	リン酸化タウ
OE192	総タウ蛋白（AD）

## ■ 変更内容

- 同時依頼可能な検査項目を追加いたします。
- リン酸化タウについて、測定日の見直しにより所要日数を変更いたします。
- 検体採取およびご提出方法について、関連指針にあわせた記載内容へ変更いたします。

※変更箇所については裏面をご確認ください



●リン酸化タウ（下線太字：変更箇所）

検査項目名	リン酸化タウ
項目コード	OE185
検体量	髄液 2.5 mL
容器	XR5 (L6) CSF容器
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	<u>2~8日</u>
検査方法	CLEIA
基準値	21.5~59.0 (pg/mL)
報告範囲(単位)	1.1未満、1.1~7990、8000以上 (pg/mL)
桁数	有効3桁、整数4桁、小数1桁
検査実施料	641点 (「D004」穿刺液・採取液検査「14」)
判断料	34点(尿・糞便等検査判断料)
備考	<p><b>重溶</b>            本検査は、認知症の診断目的のための検査です。            「OE146：β-アミロイド1-42/1-40比」および「OE192：総タウ蛋白(AD)」以外との重複依頼は避けてください。  <u>髄液採取時、最初の1~2mLは使用しないでください。</u>  <u>必ず指定容器(XR5)に所定の量(2.5mL)を直接採取し、ご提出ください。容器の移し替えや量不足でのご提出は避けてください。</u>  <u>血液の混入により検査値に影響を及ぼす場合がありますので避けてください。</u>            検体の取扱い上、クロイツフェルト・ヤコブ病を疑う患者検体の場合は、<u>ご依頼</u>できません。            &amp;1</p>

●総タウ蛋白(AD)（下線太字：変更箇所）

検査項目名	総タウ蛋白(AD)
項目コード	OE192
検体量	髄液 2.5 mL
容器	XR5 (L6) CSF容器
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	3~9日
検査方法	CLEIA
基準値	146~410 (pg/mL)
報告範囲(単位)	141未満、141~1990、2000以上 (pg/mL)
桁数	有効3桁、整数4桁、小数0桁
検査実施料	
判断料	
備考	<p><b>重溶</b>            「OE185：リン酸化タウ」および「OE146：β-アミロイド1-42 / 1-40比」以外との重複依頼は避けてください。  <u>髄液採取時、最初の1~2mLは使用しないでください。</u>  <u>必ず指定容器(XR5)に所定の量(2.5mL)を直接採取し、ご提出ください。容器の移し替えや量不足でのご提出は避けてください。</u>  <u>血液の混入により検査値に影響を及ぼす場合がありますので避けてください。</u>            検体の取り扱い上、クロイツフェルト・ヤコブ病を疑う患者検体の場合は、<u>ご依頼</u>できません。            クロイツフェルト・ヤコブ病の診断目的の場合は「OR94 1：タウ蛋白」をご依頼ください。            &amp;1</p>